

一般社団法人 日本専門医機構
第5期第2回理事会 議事概要

1. 開催日時 2022年7月15日（金） 16時00分～17時45分
1. 開催場所 日本専門医機構会議室（会場およびWEB会議）

I. 自己紹介

第5期第1回理事会に欠席であった理事から自己紹介と抱負が述べられた。

II. 第1回理事会（6月29日開催）議事録の確認

渡辺理事長より、第1回理事会（6月29日開催）の議事録の確認が行われ、問題がある場合は申し出て頂くこととした。

III. 協議事項

1. 委員会の統廃合および新設について

渡辺理事長より、第4期に設置されていた委員会の役割を整理し、「総務・規約委員会」を「総務委員会」に変更し「広告表示などに関する検討委員会」と「英文表記に関するワーキンググループ」の機能を統合すること、また、「検証検討委員会」を「将来構想委員会」に変更し、これまでの検討内容に加えて国際標準化、少子化対策、事務局体制、新規事業等についても検討する役割を担うこと、さらに「倫理委員会」を新設し「COI委員会」と「専門研修に関するハラスメント対策委員会」を統合したうえで懲罰問題も扱うこと、以上の統廃合案が提案され、承認された。

その他、兼松監事より、これまでの経緯を踏まえたうえで第5期理事会における新しい取り組みをアピールして欲しいとの要望が出された。

2. 委員会の委員長候補について

渡辺理事長より、今期委員会について以下に記載する委員長選定の方針が説明された後、各委員会の委員長および担当理事の候補者が示され、承認された。

3. 専門医認定・更新部

(1) 機構専門医認定・更新二次審査について（内科）

渡辺理事長より、機構の定めた認定基準に基づき学会の一次審査に合格した内科（2名）の専攻医について、委員会での二次審査の結果、機構認定専門医として新規認定したことが報告され、承認された。

4. サブスペシャルティ部

(1) サブスペシャルティ領域専門研修プログラム 申請スケジュールについて

渡辺理事長および事務局より、2022年4月開始のサブスペシャルティ領域専門研修プログラムの申請関連スケジュールが提案され、承認された。また、今回初めてシステムを用いた申請を行うため、8月にシステム申請の説明会を行う予定であることが報告された。

なお、齊藤副理事長からは、各サブスペシャルティ領域側は既に申請を準備しているであろうことを前提にスケジュールの前倒しの提案もなされたが、渡辺理事長より、複数の基盤学会と関係するサブスペシャルティ領域学会などは、プログラムの調整を図る必要があるなどの理由により大幅な前倒しは容易ではない旨回答がなされた。

5. その他

複数の理事から、主にサブスペシャルティ領域の募集、認定、当機構の扱う範囲等に関するもの、専門研修プログラムにおけるシーリングに関する様々な質問、意見が出され、渡辺理事長からも、サブスペシャルティについての基本概念は専門研修細則を参照のうえ、今後も本理事会における活発な議論を望む見解が示された。これらの質疑応答、議論を受けて、広報を担当する浅井理事より、新任理事を主な対象として、日本専門医機構の役割や課題などについて包括的に説明する講習会を開催することが提案され、了承された。

IV. 報告事項

1. 各種部門報告

(1) プログラム部

渡辺理事長より、7月8日に開催された「全国知事会医師養成に係るワーキングチーム幹事会」に理事長と事務局長が出席し、2023年度の専門研修プログラムのシーリングについて、シーリングは厚生労働省の医師需給分科会が2018年から議論を行い、連携プログラムが2020年度から始まったこと、医師の分布は初期研修の問題から医療政策の問題として扱われるようになってきていることから厚労省が立案し地域医療・定員問題検討委員会で効果検証していく必要があること等の説明後、意見交換を行ったことが報告された。

2. 今後の理事会開催日について

渡辺理事長より、第5期理事会の開催日が提示された。

3. COI 申告書の提出依頼について

渡辺理事長より、理事に対して、COI申告書の提出が改めて依頼された。

4. 社員の変更について

渡辺理事長より、日本医師会、日本がん治療認定医機構から社員の代表者変更の届出があったことが報告された。

5. その他

渡辺理事長より、当機構の理事もしくは監事の肩書きをもって機構に関する講演等を行う場合は、事前に事務局に連絡し、講演後に理事会で報告するよう依頼された。

今後の会議予定

- ・第5期第3回理事会 2022年8月19日（金）16時00分～18時00分

以上